

MRI 検査説明書

【MRI 検査とは？】

MRI は、強力な磁石と電磁波を使って体の内部を画像化します。様々な方向からの撮影が可能で、病気の診断にはとても有用です。X 線を使用しないので被ばくの心配がなく、体への影響が少ない検査です。

より正確で安全に検査を行うために、必ずお読みください。

◎検査についての重要事項（体内に金属が入っている方は必ずお申し出ください）

【以下の方は当院では MRI 検査を施行できません。】

- ・心臓ペースメーカーを入れている。
- ・人工内耳、人工中耳（埋込型補聴器）を入れている
- ・植込型除細動器、神経刺激装置、骨成長刺激装置、V-P シャント、持続注入用植込型ポンプなどを入れている。

【以下の方は当院での MRI 検査を受けられない場合があります。】

- ・体内に金属を入れる手術をしたことがある（脳動脈瘤クリップなど、種類を確認する必要あり）
- ・入れ歯、インプラントを入れている
- ・刺青、アートメイクがある（火傷したり、変色したりすることがあります）
- ・カラーコンタクトをしている
- ・閉所恐怖症である
- ・心臓の薬を体に貼っている
- ・持続血糖測定器を装着している
- ・妊娠している、またはその可能性がある方（胎児に対して悪影響を及ぼす証拠はありませんが、安全であるという証拠もありません）


裏面へ

◎検査当日の注意事項

- ・予約時間の厳守をお願いいたします（**検査の 30 分前までにはお越しく下さい**）。ご都合により予約を変更なされる場合は主治医の先生とご相談のうえ、早めにご連絡ください。
- ・以下の物は故障したり、検査に影響しますので取り外していただきます。（検査当日は、アクセサリなどをなるべく身につけずにお越しく下さい。）
 - 1 金属製品（腕時計、眼鏡、車や家の鍵、ヘアピン・ネックレス・ピアス・指輪などのアクセサリ類、入れ歯、補聴器、ベルト、使い捨てカイロ、エレキバンなど）
 - 2 磁気製品（キャッシュカード・クレジットカードのカード類、定期券等の各種 IC カード、携帯電話やスマートフォン）
 - 3 化粧品（アイシャドー、マスカラなどには金属が含まれているので、事前に落としていただきます）
 - 4 金属の付いている下着（ブラジャー、金属・ラメ等で装飾がしてある服など）
 - 5 ヒートテックなど発熱作用を持った肌着
 - 6 腹部の MRI 検査を受けられる方は、検査 4 時間前から絶食してください。

◎検査について

- ・検査室に入る前に、前述の身につけている金属・磁気製品などはすべて取り外していただきます。
- ・服に金属等が付いている場合は、検査着に着替えていただきます。
- ・検査は筒状になった装置の中で行います。
- ・検査時は大きな音が鳴ります。筒状の検査装置から出るまでは体を動かさないよう、お願いいたします。
- ・検査所要時間はおよそ 20～40 分ほどです。

 **みずほ足クリニック**

TEL : 0 5 2 - 8 5 2 - 5 2 1 1

FAX : 0 5 2 - 8 4 1 - 6 9 6 1